

前回のおさらい

◆◆国債ってなに??◆◆

国債とは、国が発行する債券（借金）です。
あらかじめ決まった満期（償還日）に
約束された金額が満額戻ってきます。
そのほかにも、保有している期間は
毎年、利息を受取ることができるというものです。



多くの国で発行している国債
その中でも、利回りが良く、
信頼のできるアメリカの国債
ワタシも
米国債を買うことができるのかね??



米国債の購入方法



国債は、株などと比べて、ローリスクと言われ、資産運用（お金を増やしたい）したい人に人気です。
日本国債と比べて米国債は利回りも高く、投資初心者にもオススメです。

あらかじめ「満期（償還日）」が決まっており、約束された額面金額が満額で戻ってきますし
値動きを気にしないで運用できるのも魅力の一つですね。
今回は**具体的な購入方法**を紹介していきたいと思います。



「購入方法」

【証券会社から購入する】

債券は新しく発行された債券である**新発債**と、すでに発行されている**既発債**という**2種類**があります。
このいずれかを証券会社から直接購入します。
新発債、既発債は常時募集がされているとは限りません
また、証券会社によっても取扱っているものが異なります。

【米国債が含まれている投資信託・ETFを購入する】



投資信託・ETFについては
また今度詳しくお話ししよう。

直接購入するのではなく、組み入れ銘柄に米国債が含まれている投資信託やETFを購入することにより
間接的に保有している事になります。

「購入するためには」

証券会社から直接米国債を購入する・米国債が含まれている投資信託・ETFを購入する
いずれの場合も証券会社に口座の開設が必要になります。

- ◆マイナンバー（通知カードでOK）
- ◆運転免許証

この2点が必要です。

口座を開設できる証券会社は約300社ほどあると言われています。
各、証券会社で取り扱っている商品は異なります。
同じ債券でも証券会社によって、条件や手数料などが
違う場合があるので注意が必要です。

A社には米国債あるけど
B社にはなかった・・・

口座を開設する証券会社を決めます

証券口座の開設が完了したら

証券会社に入金
↓
好みの米国債を選択
↓
米国債を購入

300社もある証券会社から
口座を作るところを選んで、その中から
イイ感じの債券を選ぶのって・・・
なんか全部自分でやるの
大変そうかも・・・

詳しくは まちの保険屋さんまで

今後、よく出てくるワード 利率・利回りについて詳しく！！

利率とは、額面金額に対する毎年受取る利息の割合のこと。

額面100万円購入し、1年後に3万円の利息を受取る場合

$3\text{万円} \div 100\text{万円} = 3\%$ の利率となります。

100万円預けると、1年後に100円の利息を受け取る場合

銀行なんかでよく見かける金利0.01%

利回りとは、投資したお金に対し、利息も含めた年間収益の割合

◆ 100万で買った→110万円になった **プラス10万**

◆ 5年間5万円ずつ、利息を受け取った **プラス25万**

5年でトータル**35万増えた**

$35\text{万} (\text{増えるのに}) \div 5 (\text{年かかった})$
= 1年あたりの収益は**7万**

$1\text{年あたりの収益} 7\text{万} \div \text{投資価格} 100\text{万}$
= **7%の年間利回り**



◆ 100万で買った→90万円になった **マイナス10万**

◆ 5年間5万円ずつ、利息を受け取った **プラス25万**

5年でトータル**15万増えた**

$15\text{万} (\text{増えるのに}) \div 5 (\text{年かかった})$
= 1年あたりの収益は**3万**

$1\text{年あたりの収益} 3\text{万} \div \text{投資価格} 100\text{万}$
= **3%の年間利回り**



これが利回り計算方法

買った時と今の差額
+
今まで受取った利息合計

÷

経過年数
(何年かかったか)

=

1年あたりの
収益結果

1年あたりの
収益結果

÷

買った価格
(投資価格)

=

年間利回り



米国債には、為替リスク (円高・円安) があったよね!? 戻ってくるのは額面金額満額 (ドル) だけど、それを日本円に交換した時、為替の影響を受けますね。

『毎年、受け取る利息は同じ』でも、最初に投資した (買った) 金額とその後の価格によって利回りは変動するのです。

2019-04-26